

全学モジュール科目案内

テーマ名	14-B5 教育と社会		
テーマ責任者	山岸 賢一郎	責任部局	教育学部
対象学部	医学部・歯学部・工学部・環境科学部		
趣旨	<p>今までもそしてこれからも、みなさんは「教育」と何らかの形で関わりを持っています。しかしながら、「教育」とはそもそも何なのか、わたしたちはどのような仕組みの中で教育を受けているのか、考えたことがあるという人は少ないのではないのでしょうか。</p> <p>必修科目であるモジュールⅠでは、教育の理念や歴史・行政と制度・教育課程にある児童生徒の心理等について学びます。そしてモジュールⅡでは、文学と社会・自然科学・芸術・環境・教育相談から自身の興味に応じて選択し、各分野について教育現場(学校や地域社会)との関わりから学んでゆきます。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育の理念並びに教育の歴史や思想について理解する。(モジュールⅠ)</li> <li>・教育行政・制度の意味を理解し、そのあり方について検討できる。(モジュールⅠ)</li> <li>・児童及び生徒の心身の発達や学習の過程について理解する。(モジュールⅠ)</li> <li>・自然科学・芸術・人文社会の各分野について、学校や地域社会における教育との関わりの中で理解を深める。(モジュールⅡ)</li> <li>・教養教育の全体目標を理解し、各科目の履修を通して関連目標の達成を目指す。(全学モジュール共通目標)</li> </ul>		
学生の皆さんへのメッセージ	<p>教員免許の取得を考えている方はもちろんですが、広く「教育」に関心のある方を歓迎します。教育そのものや、諸分野と教育との関わりについて深く考えたり、他の学生たちと議論を交わしたりしてみたいという方はぜひ受講してください。</p>		

	科目名	担当者名	概要	キーワード
モジュールⅠ	教育原理論	山岸 賢一郎	前近代から現代までの、思想史的・史的・社会学的な基本事項を学ぶ。それを踏まえ、教育の理念や、教育の現実について、批判的・多角的に考察する。	子ども、学校、家庭、若者、先生、近代教育、ほか
	教育心理	吉村 宰	学校教育における児童及び生徒の理解に必要な心理学の基礎事項を講義する。具体的には、児童・生徒の学習の過程とその評価、意欲と動機付、心身の発達に関してそれぞれ理論の概要を解説する。	教育、学習、発達
	教育行政・制度論	楠山 研	教育行政・制度の意味を理解するとともに、具体的で身近なテーマをもとに、そのあり方について検討できる。また国際比較や歴史などの視点も加えて、現在の日本の教育行政・制度の特徴について多角的に考察できる。	教育と社会のつながり、取捨選択、国際比較
モジュールⅡ	教育相談	田山 淳 西郷 達雄 小川さやか ピーター・バーニック	本授業では、教育相談の理論や歴史を中心とした基礎的知識を学習する。 基礎的知識に加え、教育現場等で必要な相談に関する技法をいくつか学習する	カウンセリング、教育相談、行動療法、行動カウンセリング
	教育相談	田山 淳 西郷 達雄 小川さやか ピーター・バーニック	本授業では、教育相談の理論や歴史を中心とした基礎的知識を学習する。 基礎的知識に加え、教育現場等で必要な相談に関する技法をいくつか学習する	カウンセリング、教育相談、行動療法、行動カウンセリング
	文学と社会	未定		

身のまわりの科学	武藤 浩二	現在の私たちの生活を支える科学と技術についていくつかの事例研究を行うことで、これらの意義と役割を考察する。また、多様な価値観や社会的・政治的環境下で科学と技術の果たすべきこれからの役割とその限界についても議論する。	科学, 技術, 生活
芸術	加納 暁子	音楽を取り上げ、教育における芸術の役割について理解することを目標とする。教育において、音楽はどのように教えられ、人間に何を伝えるのか、人間と音楽の関わりについて理解する。授業では実践(歌唱、器楽表現)を行いながら、音楽について深く学ぶ。	人間と芸術(音楽)、音楽教育
環境と社会	星野 由雅	環境と社会がどのように関わっているかを環境基本法などで大まかに捉え、具体例として化学物質がどのように環境や人間に影響を与え、社会が、それをどのように扱って行けば良いのかを各種の規制法等を通して考える。また、放射線、エネルギー問題、地球温暖化などについて各自で調べるとともに、ドイツの環境事情についても調べ、環境と社会との関わりのあるべき姿を探る。	環境法規, 化学物質, 地球温暖化, 放射線, エネルギー, ドイツの環境事情

全学モジュールの目標キーワード、および授業編成の視点との対応	技能・表現						知識・理解			態度・志向性				※授業編成の視点			
	① 自主的探究	② 批判的思考	③ 自己表現	④ 行動力	⑤ 日本語コミュニケーション力	⑥ 英語コミュニケーション力	⑦ 基盤的知識	⑧ 環境の意義	⑨ 多様性の意義	⑩ 社会貢献意欲	⑪ 学問を尊敬する態度	⑫ 自己成長志向	⑬ 相互啓発志向	A 哲学的な切り口	B 歴史・略史を扱う	C 現代的な話題を取り入れる	D アクティブラーニングの活用
教育原理論	◎	◎	○		○		◎				◎	○	○	◎	◎	◎	○
教育心理	○	◎	○	○	○		◎			◎	◎	◎	○	○	○	○	○
教育行政・制度論		○	◎	○	○		○		○		○		◎		○	○	○
教育相談			◎		◎		◎	○	○	◎	◎	○	◎		○	◎	○
教育相談			◎		◎		◎	○	○	◎	◎	○	◎		○	◎	○
文学と社会																	
身のまわりの科学	◎	◎			○		○	○	○	◎	○		○			◎	○
芸術	◎		◎	○			◎				◎				○	○	
環境と社会	◎	◎	○		○		◎	◎	◎	○	○		○	○	○	○	◎
◎(特に重視)の数	4	4	4	0	2		6	1	1	4	5	1	3	1	1	4	1
○(重視)の数	1	1	3	3	5		2	3	4	1	3	3	4	2	6	4	6

※工学部・水産学部に  
係る JABEE 項目